

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6		・子どもの様子や人数等を見ながら部屋を区切って支援を行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6		・ほとんど1対1での支援ができています。
	3	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6		・絵表示などを使用して、視覚的に分かるように工夫している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	6		・コロナウィルス等の感染対策で空気の入れ替えなどをこまめに行っている。また、机等もアルコール消毒を行っている。玩具や自立課題など写真を掲示して分かりやすくするなど子どもたちが見て分かりやすいよう環境を整えている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	6		
	6	保護者等向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	6		・評価表に関しては、今回初めての実施になったのでホームページ等を活用し発信していく予定。今回頂いたご意見を参考に、より質の高い療育を提供できるよう改善に努めていく。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け自己評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		・令和4年4月よりホームページにて発信予定。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		6	・第三者評価は未実施。必要に応じ検討を行っていく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	3	・時間を設け、動画視聴等により研修を行っている。 ・虐待防止のDVD視聴は一度だけ行った。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6		・適宜モニタリングを行っている。ご家族や保育所、相談支援専門員と情報の共有をさせて頂きながら、計画の立案を行っている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	4	・必要に応じ、少人数のみ実施していたので対象を拡大していく。 ・今後必要な児童が利用できるよう工夫する。
	12	児童発達支援計画には、ガイドラインの「提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援が設定されているか	6		・「地域支援」の部分では、まだまだ十分ではない部分があると感じている。子どもたちが伸び伸びと成長できるよう、様々な視点から働きかけていけるよう努めていく。

	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6		・支援計画は担当含め全員で共有している。より計画に沿った支援ができるような体制を整えていく。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		・毎日全員で話し合っている。
	15	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	6		・毎月全員で話し合っってプログラムを考え、その時の子どもの状況を考えて、必要なプログラムを取り入れるようにしている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6		・子どもの状況に合わせて、ルールのある遊びなどの集団活動を行っている。学習ではできるだけ個別での関わりを行っている。
	17	支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		・学習課題の内容など全員で把握し、情報共有を図っている。 ・毎日子どもの様子を話したりして、全員で子どもの様子などを共有している。 ・朝礼にて確認を行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	・今後さらに密に行っていきたい。
保護者への説明等	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか	6		・支援の記録は必ず行っており、ご家族にも支援の内容をお伝えしている。支援内容の振り返りを行いながら、課題の再検討などを適宜行っている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6		・定期的なモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っている。
	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	6		・基本的には児童発達支援管理責任者が出席しているが、必要に応じ担当スタッフが情報を提供するなど行っている。誰が出席しても良いよう情報の共有を行っている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6		・必要に応じ、連携できている。今後も子どもの健やかな成長のため、関係機関との連携を強めていきたい。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			・該当者なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			・該当者なし
関係機関や保護者との連携	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		・コロナ禍の影響であまり図れなかったため、今後機会を増やしていく予定。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6		・コロナ禍の影響であまり図れなかったため、今後機会を増やしていく予定。 ・初めて年長さんが小学校に上がるため、今後行っていく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	・助言を頂いたり、研修に参加できてはいないが、併用されている場合は、事業所の担当者で適宜情報の共有を行っている。

	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため交流はできていないが、状況が落ち着いたら交流する機会を作るよう体制を整えていく。 ・来年度から状況を見て、実施できそうだったら実施していく予定。 ・公園等で地域の子どもたちとの交流がある。
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・開催時には毎回参加させていただいている。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・写真つきのメールなどで、日々情報共有をしている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度より実施を増やしていく予定。 ・支援の見学やご家族での様子や困り感をゆっくり聞く機会を作っている。その際助言も行っている。
関係機関や保護者との連携	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時、管理者から説明を行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援計画と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的には保護者の方のニーズに沿った計画を作成するよう努めている。その中でガイドラインに基づいた計画になるよう配慮している。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な支援と助言を行っているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・相談があった際は、対応させていただいている。今後こちらからも積極的に保護者の方へアプローチを行っていき、一緒に子どもたちの成長を共有できる仕組みや体制づくりを整えていく。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染状況が落ち着いたときに行えるよう準備を行っていく。また、親子で関わりを持てる機会を作っていく。 ・コロナの影響で開催できなかったので、状況を見て今年度実施していく予定。 ・運動会は保護者参加で行った。ペアレントトレーニングの中で交流を行って行けたらと思う。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ速やかにご相談に対応できるよう努めているが、十分ではない部分もあると思うので、今後も迅速かつ適切に対応できるよう努めていく。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度からホームページにてお知らせしていく。(4)
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・今後もルールに則り、適切な取り扱いができるよう注意していく。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち一人ひとりに寄り添い、現状の発達段階でベストな言葉かけや意思伝達の手段を取っている。今後もそのような支援ができるよう努めていく。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		6	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍なので実施できていないが、今後行っていけるよう準備していきたい。(3)

非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	2	・職員には周知しているが、保護者の方への周知は十分ではないと感じているので、ホームページなどを用い周知を図っていく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6		・毎月避難訓練を実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6		・情報収集が十分でないところもあるので、注意深く確認していく。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		・食物アレルギーについては必ず確認するようにしている。今後もしっかりと行っていく。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		・適宜ヒヤリハット報告書の作成を行い、安全に過ごすことのできる事業所づくりに努めている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか	6		・動画視聴などで研修を行っている。今後、委員会の設置などでさらに研修の機会が確保されるよう努めていく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6		・現状対象となる児童はいないが、必要な場合はしっかりとルールに基づいた方法で実施されるよう努めていく。